

Yealink T31P

端末操作マニュアル



SIP-T31P

ver.001

電話端末 各部名称と働き



| No | 名称 | 内容 |
|----|----------------------------------|---|
| 1 | LED状態インジケータ | 着信、不在着信などをお知らせします |
| 2 | カーソルキー | <待受時> OKキー: 状態を表示 <その他> 上下左右キー: 選択 ×キー: キャンセル |
| 3 | スピーカーフォンキー | 受話器を置いたまま、電話をかけることができます |
| 4 | ボリュームキー | <通常時> 着信音量を調整することができます <通話時> 受話音量を調整することができます |
| 5 | ラインキー (パーク) ラインキー (200) | パーク保留をすることができます パーク保留中の通話を再開できます |
| 6 | ソフトキー | ディスプレイに表示されている機能を使用することができます |

■電話のかけ方/取り方

◆電話をかける

発信したい番号をダイヤルし、受話器を上げる。
(受話器を上げてからダイヤルも可)

◆電話を取る

鳴動中に受話器を上げる。

◆終話する

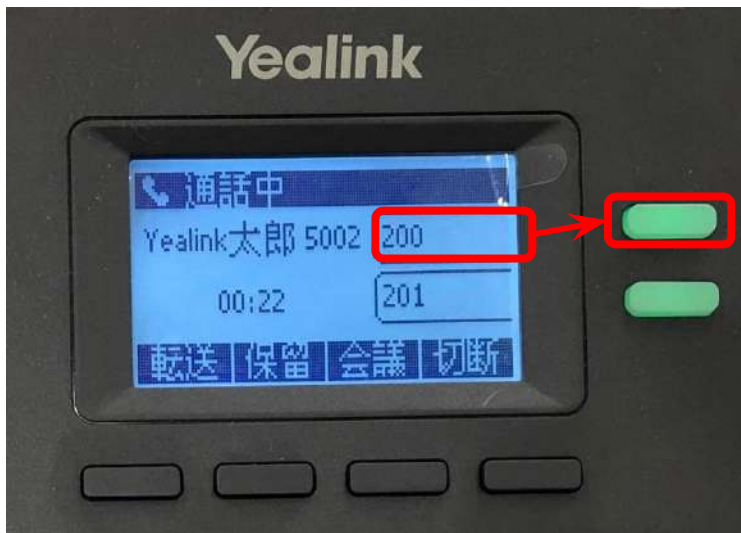
通話終了後に受話器を置く。

※受話器を上げる、置く動きはスピーカーフォンキーでも対応可能です。

■パーク保留

◆通話をパーク保留する。

- ①通話中にラインキーの「パーク番号」を押下。
※相手先には保留音が流れます。



- ②押下したパーク番号を確認。
※通話は切れます。
※当該パーク番号のラインキーが
緑から赤に切り替わります。

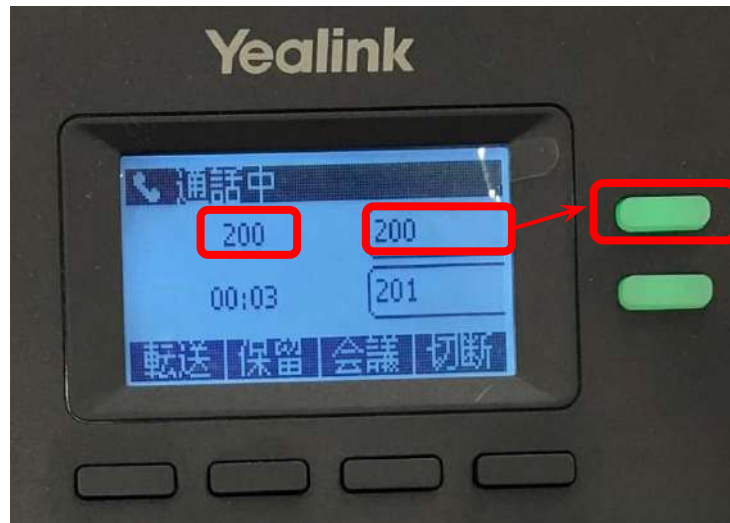


- ③転送先相手へパーク番号を伝達。

■パーク保留の受話

◆パーク保留中の通話を受話する。

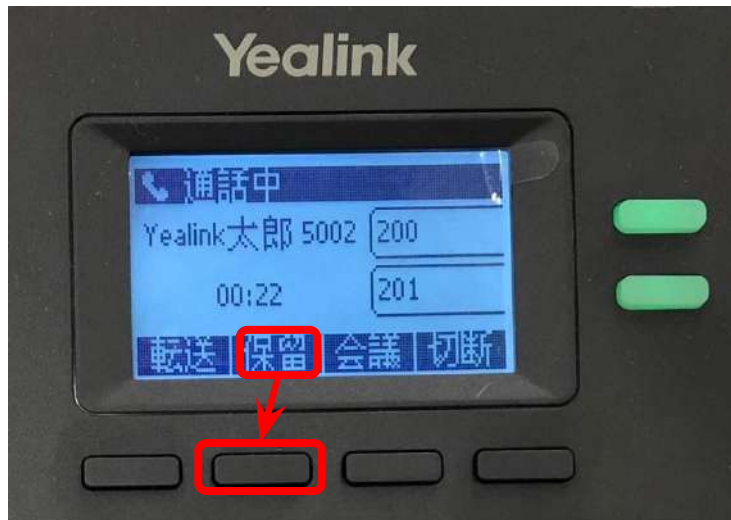
ラインキーの 伝えられたパーク番号を押下し、受話器をあげる。→通話相手が200に変わります。
(受話器を上げてから押下も可)



■ 自己保留

◆ 通話を保留する。

通話中にソフトキーの「保留」を押下。
※相手先には保留音が流れます。



◆ 保留中の通話を再開する。

ソフトキーの「再開」を押下。



■代理応答(ピックアップ)

◆代理応答をする

他端末が鳴動中に「*00」をダイヤルして、受話器を上げる。

※「*00」ダイヤル後の受話器を上げる動きはスピーカーフォンキーでも対応可能です。

※事前に管理画面でピックアップ対象所属の設定が必要です。

■ 取次転送

①通話中にダイヤルキーの「*2」を押下。

※相手先には保留音が流れます。

②転送先の内線番号をダイヤルし「#」を押す。

「転送します」アナウンスの後、内線番号をプッシュします。例)*21234

※内線番号ダイヤル後「#」をプッシュすると、待機時間を待たずに発信を行います。

※「*1」を押すことで取次転送をキャンセルできます。

(キャンセルした際は「元の通話に戻ります」とガイダンスが流れます。)

③転送先へ用件を伝え、自身の通話を切ると転送が完了します。

上記はPBXシステム内の動作のため、全通話録音が残ります。

■ 転送機能 (Yealink端末機能)

① 外線取次転送を行なう際、通話中の画面に表示される『転送』のボタンを押す。
転送したい番号を入力可能となります。

② 転送先番号をダイヤルし「#」を押す。

※ ダイヤル後「#」をプッシュすると、待機時間を待たずに発信を行います。

待機時間を過ぎますと、電話機単独での自己保留状態に変わります。

もう一度『転送』ボタンを押すと再度転送先番号が入力可能です。

③ 転送先へ用件を伝え、
自身の通話を切る、もしくは『転送』ボタンを押すと、転送が完了します。

※ 内線、外線どちらにも通話を転送することができますが、
電話機の機能を利用した通話となるため、PBXでは転送先との通話は全て録音されません。

■短縮ダイヤル

◆短縮ダイヤルを使用して発信をする

キーパッドで「*88」に続けて短縮番号(3桁)をダイヤルし、
受話器を上げる。
(受話器を上げてからダイヤルも可)

※受話器を上げる動きはスピーカーフォンキーでも対応可能です。

※3桁の番号は管理者様用画面より、ご確認いただけます。

■複数着信が来た際の取り方

◆取りたい着信番号を選ぶ



複数着信時は上図のようにバーが表示されるため、
カーソルキーの上下で取りたい着信番号を選び、受話器を上げる。

※受話器を上げる動きはスピーカーフォンキーでも対応可能です。

■ 着信画面

<図1> 着信画面



文字は左に流れていき、全番号確認できます。

<図3> 不在着信時



不在着信時、上図の様にポップアップが待ち受けに表示されます。
(着信にて他のOPが応答した分は残らない)

<図2> 同時着信画面



同時に着信時、上図の様に表示が変わり、
上下のカーソルキーで番号の確認が可能となります。

■ヘッドセットの接続



- ①ヘッドセットを接続
- ②ヘッドセットモードを選択
- ③応答/拒否ボタンで通話コントロール

ヘッドセットマーク：ヘッドセット挿し込み口
受話機マーク：HANDセット挿し込み口



受話器モード



ヘッドセットモード



着信画面